

田原市立田原福祉専門学校同窓会機関誌

たつぷく だより

No.24

編集発行 令和2年10月1日

田原福祉専門学校同窓会
会長 松原 宣子

介護技術の授業風景



医療的ケアの授業風景



たつぷくの未来を願って！



会長
松原 宣子

平成から令和と元号が変わり、田原市立田原福祉専門学校も田原福祉グローバル専門学校となります。名称が変わっても卒業生は皆「たつぷく」の卒業生です。そして職場にも多くのたつぷく卒業生がいます。何か困ったことは先輩に相談して下さい。

そして私から皆さんに伝えたいのは、学校で学んだことは基本です。基本は大事なことです。何故、介護技術が必要なのかは学校で学んでいると思います。そして介護の現場で必要となってくるのは応用だと思います。

一つ例に挙げるなら移乗の仕方です。介護の現場ではいろいろな障害を持った方がたくさんいます。基本だけでは対応できない方もいます。ではどうしたら応用が出来るのでしょうか。

私は介護技術の勉強会によく行きました。時には愛知県以外の場所にも行き、そこで会った人たちと一緒に学び、意見交換なども行いました。

同じ悩みを持ち、どう解決していくか講師の方を交えて技術を習得していききました。そして同じ職場以外の人たちと相談し問題解決に至ることもありました。変則勤務なので、疲れて勉強会に参加するのは大変なことだと思えます。でも新しい技術を学び、他の職員にも教えることで、自分の技術も向上していくと思えます。

現在のたつぷくの卒業生には、日本以外の国籍を持つ人たちが増えています。たつぷくで学んだことが、海を渡り伝わっていく時代になってきました。よりよい介護技術を身につけた卒業生が増えていくことを願っています。そして、たつぷくの卒業生の介護技術はすばらしいと評価してもらえる日を楽しみにしています。

登録してね。

たつぷく同窓生 オープンチャット開設

令和元年度総会の際に田原福祉専門学校グループLINEを開設しましたが、登録など手続きが煩雑だったため、LINEのオープンチャット「たつぷく同窓会」に順次移行します。QRから登録してください。



登録氏名は
「〇期生 ×× (ハンドルネーム可)」

学校だより

【日常編】

● 翔け未来の

介護福祉士 ●

令和2年度の入学式が4月2日(木)に行われました。石川校長の式辞では、自分で選んだ介護の道を「あかるく」、「あせらず」、「あきらめず」努力してほしいと励ましの言葉がありました。新入生20人(うち外国人留学生9人)は、専門的知識を身につけるため、これから2年間講義や実習に励み人間性豊かな介護福祉士を目指します。



● コロナ禍における

学校運営 ●

『オンライン授業を開始しました。』

授業を開始した日に国から緊急事態宣言が発出され翌日から学校は休校となりました。学生には、課題を出し対応しておりましたが、緊急事態宣言が5月末まで延長されたことを受け、授業の遅れが心配されたため、課題提出に加えオンライン授業を開始しました。



先生・オンライン授業は、グループ討議も行いましたが、学生の理解度が確認しづらく苦労しました。つつい一方的に喋ってしまうので対面授業よりも、大変でした。

『風保存会の皆様と小嵐作り』

毎年5月に福祉施設の利用者さんと一緒に楽しむ田原風まつりは、規模を縮小して執り行うとのこととなりしました。それでも田原風保存会の皆様のご厚意により風作りと嵐あげをすることができました。



『学内田原祭りを開催』

田原風まつりに続き、田原祭りも行事関連行事のみ実施することが決定し、田原祭りへの学生参加の機会がなくなりました。学生たちは、来期への伝承を意図して行灯作りや踊りの練習などを行い、学内で練習の成果を発表しました。



レンタル組長・1年生へ踊りを伝えるのに実習と重なり時間が取れず混乱しましたが、先生や仲間たちのアイデアでダンスの動画を撮影しました。1年生には、「分からないことがあったら連絡してね」と動画を託しました。当日、上手に踊っていて嬉しかったです。

【国家試験編】

● カウントダウン
● カレンダーで応援 ●

1年生と教職員の全員が、令和2年1月26日(日)の国家試験に向け、2年生にエール付きのカウントダウンカレンダーをプレゼントしました。

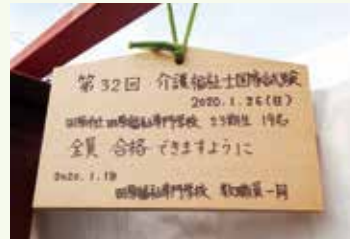
2年生たちは、思いのこもったカレンダーを見て、勇気づけられたのではないのでしょうか。
目指せ 全員合格!



● 合格祈願 ●

● 岩津天満宮へ ●

教員一同は、令和2年1月18日(土)に学問の神様としてよく知られる岡崎市内の岩津天満宮へ合格祈願のため参拝しました。
絵馬に願いを込めてきました。



● 合格発表 ●

令和2年3月25日(水) 国家試験の合格発表がありました。教員一同



は手作りの合格メダルと合格祝いボードを作成し、学生からの報告を待っていました。

午後4時頃、留学生3人を含む学生19人全員から合格の報告を受けました。本当によく頑張ってくれました。



先生・学生同士がお互いに励ましあい、また1年生や教職員、卒業生、家族からのエールを力に変えて、最後まであきらめずに試験勉強に取り組んだ彼らの姿勢が、合格につながったのだと感じます。合格発表ののち、「19人全員での合格」を喜ぶ学生たちの姿も印象的でした。「介護福祉士」として、今後活躍されることを期待します。

同窓会総会は“毎年”たっぶく祭と同時開催

◆令和2年度総会議事

- (1) 令和元年度事業報告について
- (2) 令和元年度収支決算認定について
- (3) 役員の変更について
- (4) 令和2年度事業計画(案)について
- (5) 令和2年度収支予算(案)について ほか



令和元年度から、同窓会総会はたっぶく祭と同時開催することになりました。会員同士の交流を図っていただける良い機会となるよう、より多くの会員の皆さんのご参加をお待ちしています。

令和2年度公開講座の紹介

- 講座名 ● ごぼう先生と楽しむ大人の健康体操
- 日時 ● 令和2年11月28日(土)
午後1時から
- 場所 ● 田原福祉専門学校 講堂
- 講師 ● ごぼう先生(築瀬 寛氏)
- 申込み ● 11月20日(金)までに電話またはFAXにて(FAXの場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記)
- 参加費 ● 無料(先着100名)



たつぷくが生まれ変わります。

● 田原福祉専門学校移管 に関する覚書を締結 ●

田原市は、田原福祉専門学校を田原市の高等教育機関として、また、介護福祉士養成施設として維持存続させるため、介護現場を持つ社会福祉法人福寿園に学校運営を移管することとし、令和2年3月23日(月)に「田原市立田原福祉専門学校移管に関する覚書」を締結いたしました。



これは、本市の意向を受け、社会福祉法人福寿園が合意したもので、令和3年4月からは、民営の新学校

としてスタートできるよう準備を進めています。

◆ 新学校名

田原福祉グローバル専門学校

◆ 基本方針

田原市立田原福祉専門学校の教育理念と教育目標は、新学校に引き継がれます。

◆ 新学校ロゴマーク



中央の白い箇所は、学校の外観(時計台)と渥美半島の地形と波のイメージを組み合わせ、田原の頭文字「T」を表しています。中のカラフルな色の集合パーツはジグソーパズルのピースで構成しています。ダイバーシティの時代にあって個性のある一人ひとりが重なり合い、円(グローバル)のかたちを作っています。個性を尊重すると同時に協調性も大切に学校の姿勢を表しています。

● 念願の

● 学食カフェオープン ●

学校の多目的グラウンドに地域の方も気軽に過ごしやすいだけのおしゃれな学食カフェが令和3年4月にオープンします。地元の高校とコラボしてカフェメニューなどを検討していきます。同窓生の皆さんの憩いの場としてご利用ください。



※カフェイメージパース

● 教えて！

● 民営化後の学校…

Q 私たちの学校はなくなっちゃうの？

A 学校運営は、福寿園さんに移行しますが、教育理念や教育目標

は引き継がれます。学校名に「田原福祉」が残り、慣れ親しんだ「たつぷく」の愛称も受け継がれます。

◆ 同窓会はどうなるの？

A 1,000人余の同窓生が地域福祉の担い手として福祉現場等で活躍しています。人材は財産ですので、民営化後も引き続き存続していく予定です。

◆ 先生たちは、どうなるの？

A 田原市から田原福祉グローバル専門学校にしばらくの間は、派遣となります。

◆ 卒業証明書や成績証明書は学校でもらえるの？

A 田原市役所で交付する予定です。詳細が決まりましたら学校のホームページ等で周知します。

● 転出職員 ●

お世話になりました。

令和2年3月31日付

○ 学生係長 柴田 典子

● 新任職員紹介 ●

帰ってきました。

令和2年4月1日付

○ 事務長補佐兼学生係長

渡邊 康統